



ボランティア・NPO

# こんにちは、支援センターです。



〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内 TEL 076-432-2987 FAX 076-432-2988  
 URL <http://www.toyamav.net/> E-Mail [info@toyamav.net](mailto:info@toyamav.net)

## 平成25年度支援センターの取組みについて

本県では、「富山型デイサービス」をはじめ、子育て支援、環境保全、国際交流、まちづくり等を行うNPOもみられるなど、多種多様な分野でボランティア・NPOの自主的な活動が広がりをみせています。また、ボランティア・NPO活動は、新たな地域社会づくりの主体、行政との協働のパートナー、「新しい公共」の担い手などとして期待されています。

23、24年度にわたりNPOの活動基盤整備等に対する支援を行うことにより、「新しい公共」の担い手となるNPOの自立的活動を後押しするとともに、NPO、地方公共団体、企業等が協働する取組みを支援する国の「新しい公共支援事業」を実施してきましたが、これらの事業成果を引き継ぎ、引き続き「交流の促進及び活動の支援」、「情報の収集及び提供」、「研修及び人材の育成」及び「普及啓発」等を柱とした事業を展開することとしています。

今年度の主な取組みは、次のとおりです。

- 1 NPOに関する基礎知識を学ぶ講座、NPO法人設立に係る講座・相談会、NPOの組織運営力の向上を図る講座・相談会等を実施し、NPOの活動基盤の強化や活動を担う人材の育成を図ります。開催日時についても、夜間、休日の開催を行い受講者の便を図ります。
- 2 当センターのホームページ、メルマガ、ボランティア参画団体ネットワークを活用して情報の交換、発信機能を強化します。
- 3 助成金関係では、助成金説明会や助成財団による研修会を開催するほか、ホームページ等でも情報の更新を逐一お知らせしていきます。
- 4 ボランティア・NPO大会を昨年に引き続き、屋外会場でも開催し、一般県民へのアピール、交流を図っていきます。今年度の大会は、平成25年10月19日(土)総曲輪グランドプラザ、10月25日(金)県社会福祉総合会館(サンシップ)で開催予定です。大会参加や、表彰候補の推薦等のご検討をお願いいたします。

## 支援センターホームページ「とやまボランティア・NPOナビ」を活用しましょう。

各種情報を誰でもリアルタイムで見ることができます。

### <情報をさがしてみよう>

#### センター・団体からのお知らせ

研修会や各種助成金情報をリアルタイムで更新しお知らせします。団体からのニュース提供もお気軽にご連絡下さい。

#### 県内NPO法人の検索

富山県認証のNPO法人の情報を検索できます。

#### NPOガイドブック

NPO活動やNPOと行政及び企業との協働事業を紹介しています。



ボランティア・NPO活動の情報収集・情報発信にご活用ください。

### <メルマガを読もう>

#### メルマガ会員募集中

研修会や各種助成金情報を直接、携帯端末へお届けします。

### <情報を投稿しよう>

#### twitter(ツイッター)

活動報告や呼びかけなど簡単な文書を投稿できます。

## ボランティア交流サロンリニューアルしました

サンシップとやま3階のボランティア交流サロンの備品等を更新いたしました。

パソコンを更新し台数も2台に増やしました。視聴覚器具もテレビを更新するとともに新たにブルーレイレコーダーを配備しました。昨年、放送された、県制作の「みんなで話そうNPO」、「落語でNPO」などの視聴覚教材をご覧になれます。また、相談カウンターのほかに、パーティションを整備し相談、打ち合わせに活用できるようにいたしました。サンシップにお越しの際には、ぜひお立ち寄りいただき新設備をご活用ください。



## 助成金説明会～NPO企画力向上講座～を開催しました!

3月12日(火)に、助成金説明会を開催しました。第1部では立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科准教授の坂本文武さんから、「NPOの経営～資金調達から運営まで～」と題して講演いただき、助成金申請のポイント、心構えや個人寄付金を集めるコツ、注意点やNPO法人と他の法人制度の違いなどについてお話がありました。第2部では北陸労働金庫経営企画部専任役の杉本浩章さんから「労働金庫の助成金、融資制度」について説明をいただき、北陸労働金庫の今年度の助成金の選考経過や結果等についても報告がありました。



引き続き、県男女参画・ボランティア課から県及び県内市町村のNPO助成金制度や支援制度について説明があり、県民ボランティア総合支援センターからは、従来のNPO創造的・地域活性化事業助成金に代わる新助成金制度の概要について説明がありました。約80名の方が参加し、熱心に講師の説明を聞き、質問する姿が見られました。参加者からは、講師の説明が明確でわかりやすかったとの感想が多く見られました。

## NPO実務講座マネジメント力向上講座を開催!

2月23日(土)、全国各地のコミュニティビジネスを支援しておられる永沢 映さん(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事)を講師にお招きし、「NPOのためのコミュニティビジネス入門～地域貢献と組織の自立を目指して～」と題して、コミュニティビジネスの基礎について講演をいただきました。

NPOや株式会社等様々な形態で「地域の課題をビジネスの手法で解決する」手法について、新潟県三条市の買物難民サポート、浜松市の遠州夢倶楽部、富士宮市の富士宮やきそば学会、横浜市の港南台タウンカフェなど多くの具体的事例を紹介しながら、コミュニティビジネスによる地域活性化の進め方や成功と失敗のポイントなどについて学びました。

受講者からは「具体的な事例をたくさん聞けて良かった」、「成功事例だけでなく、失敗例についても解説してもらえてよかった」、「分かりやすかった」、「今後の活動の参考になった」など大変好評でした。



## NPO法人設立基礎講座を開催!

2月5日(火)に「NPO法人設立基礎講座」を開催しました。NPO法人制度のあらましや設立手続きなど基礎知識を学びました。任意団体と法人との違いはどんなことなのか、法人格を取得する利点、またそれに伴う義務など、これから法人格を検討する団体にとって必要な基礎知識を共有することができました。講義後の質疑では、具体的な書類の作り方などの質問があり、活発な講座となりました。

## 第2回NPO会計税務基礎講座を開催!

1月22日(火)から5回にわたり、第2回NPO会計税務基礎講座を開催しました。

公認会計士・税理士の千田篤さんを講師に迎え、年間を通しての会計事務の流れや、仕訳から総勘定元帳への転記、活動計算書と貸借対照表の作成など決算諸表の作成までの複式簿記の基礎や法人税制度など、NPO法人に必要な会計税務の一連の流れについて学びました。

受講者からは、基礎の概念がよく理解できた。正しい会計の知識を得られたなどの感想がありました。

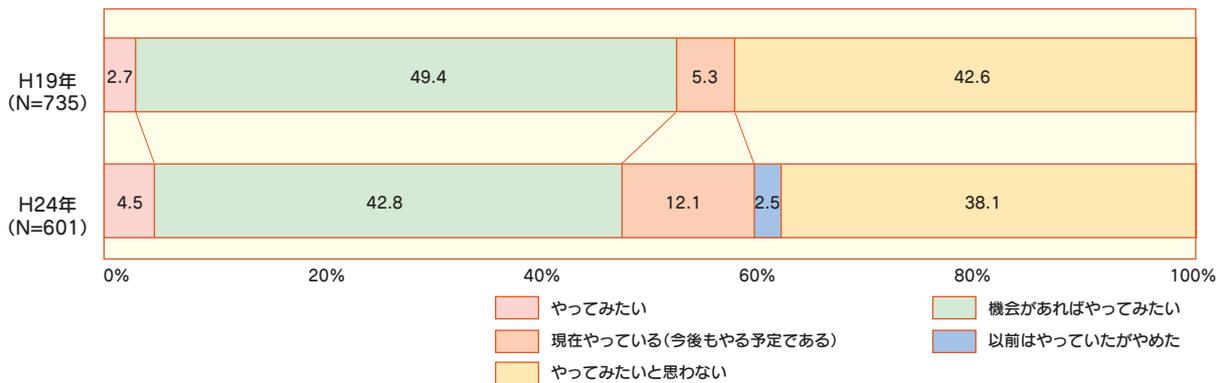
# 平成24年度 中高年世代向けボランティア活動意識調査結果<概要>

富山県男女参画・ボランティア課

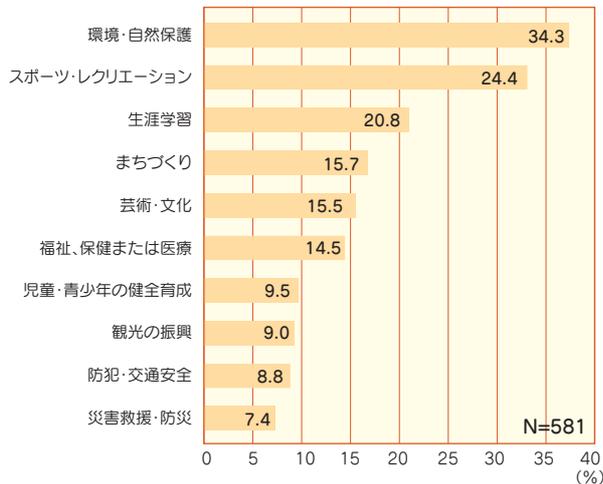
この調査は、ボランティア施策の今後のあり方を検討していくために、これまでに退職を迎えた団塊世代や、これから定年退職を迎える中高年世代に対し、ボランティア活動への意識調査を実施したものです。

- 調査対象 富山県内企業に勤務する、昭和22年～30年生まれの方
- 調査方法 県内81事業所（従業員概ね300人以上、県含む）に対して調査票を送付
- 調査時期 平成24年12月
- 回収の結果 依頼事業者数 81事業所 協力事業者数 57事業所  
配布数 1,300 有効回答数 620（有効回答率 47.7%）

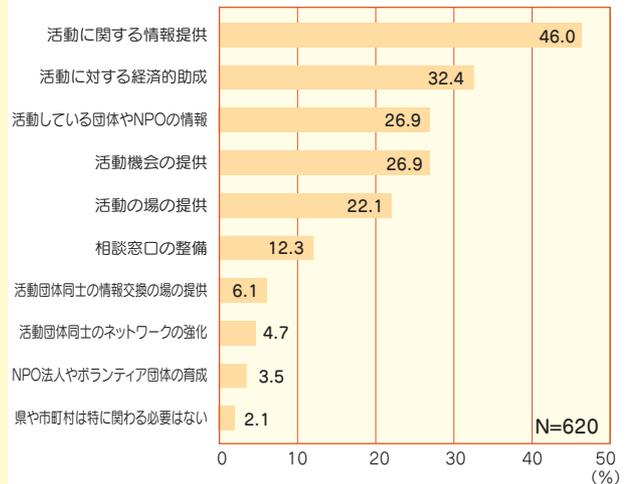
## Q1 あなたは、ボランティア・NPO活動をやってみたいと思いますか。



## Q2 どのような分野のボランティア・NPO活動に参加したいですか（上位10位）



## Q3 県や市町村にボランティア・NPO活動にどのような支援を期待しますか



### <調査の結果のポイント>

- ボランティア・NPO活動への参加意向について、「現在やっている（今後もやる予定である）」は前回調査に比べて増加している。
- 参加したいボランティア・NPO活動分野は「環境・自然保護」、「スポーツ・レクリエーション」、「生涯学習」が上位3項目である。
- 行政機関に求める、ボランティア・NPO活動支援については、「活動に関する情報提供」「活動に対する経済的援助」「活動している団体やNPOの情報」が上位3項目である。

# 富山県民ボランティアネットワークに参加しませんか

富山県民ボランティアネットワークはボランティア・NPO活動に関係しているグループ・団体の交流促進を図るもので、登録された団体へは各種情報を提供させていただいています。

そのほか、富山県総合福祉会館(サンシップ)利用に関する特典もございますので、参加についてご検討いただきますようお願いいたします。

なお、登録費用は無料で、一度登録すると更新手続きは不要です。

## 富山県民ボランティアネットワークに参加すると

- ・ボランティアに関する各種情報を支援センター等からお届けします。
- ・サンシップの会議室・ホール利用料金(マイク等付属設備利用料を除く。)が半額になります。
- ・上記施設利用時のサンシップ駐車場料金が無料になります。

## 参加するには次の書類を提出してください

- ・ボランティアネットワーク参画申請書
- ・①会則等の写し、②役員名簿、③収支及び事業概要を記載した書面



## 決算が終わったら事業報告書等の提出、その他手続きをお忘れなく

NPO法人は、事業年度の初め3ヵ月以内(事業年度が4月1日～3月31日の法人の場合、6月30日まで)に事業報告書等を、県男女参画・ボランティア課(TEL076-444-9012)へ提出することが必要です。

県への提出物の様式等については、様式ダウンロードページ「[eとやま.net\(http://e-toyama.net/webapps/index.jsp\)](http://e-toyama.net/webapps/index.jsp)」より最新のをダウンロードの上ご利用ください。

### 1. 提出書類チェック表

平成24年4月1日以降に開始した事業年度の報告からは、24年改正法が適用されることとなり、提出書類がこれまでと異なりますのでご注意ください。

平成24年3月31日以前に開始した事業年度に係る事業報告書等	平成24年4月1日以降に開始した事業年度に係る事業報告書等
<input type="checkbox"/> ①事業報告書等提出書 (1部) <input type="checkbox"/> ②事業報告書 (2部) <input type="checkbox"/> ③財産目録 (2部) <input type="checkbox"/> ④貸借対照表 (2部) <input type="checkbox"/> ⑤収支計算書 (2部) <input type="checkbox"/> ⑥前事業年度の役員名簿 (2部) <input type="checkbox"/> ⑦前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿 (2部) <input type="checkbox"/> ⑧変更後の定款 (2部) <input type="checkbox"/> ⑨定款変更に係る認証に関する書類の写し (2部) <input type="checkbox"/> ⑩定款変更に係る登記に関する書類の写し (2部)	<input type="checkbox"/> ①事業報告書等提出書 (1部) <input type="checkbox"/> ②事業報告書 (2部) <input type="checkbox"/> ③財産目録 (2部) <input type="checkbox"/> ④貸借対照表 (2部) <input type="checkbox"/> ⑤活動計算書 (2部) 注2：経過措置として収支計算書を提出することも可能ですが、できる限り速やかに活動計算書に移行して下さい。 <input type="checkbox"/> ⑥前事業年度の役員名簿 (2部) <input type="checkbox"/> ⑦前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿 (2部)
注1：⑧～⑩は、前年度に定款変更があった場合のみ	

### 2. その他手続きの留意点チェック表

その他、決算後に忘れやすい以下の手続きを忘れないようご注意ください。

	県への提出物	法務局での変更登記
役員の変更があった場合	<input type="checkbox"/> 変更のあったすべての役員について役員変更届の提出が必要	<input type="checkbox"/> 2週間以内に、代表者についての変更の変更登記(再任の場合を含む)が必要
資産の総額に変更があった場合	—	<input type="checkbox"/> 2ヵ月以内に資産の総額の変更登記が必要